

お知らせ

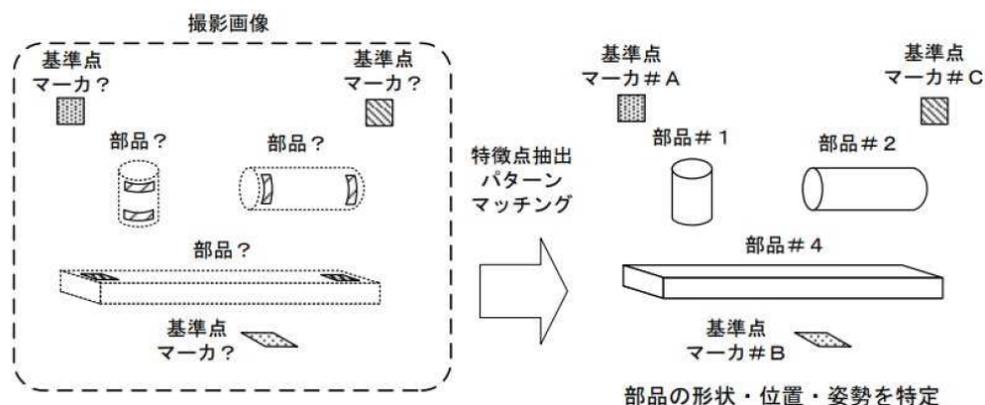
国土交通省「建設現場の生産性を飛躍的に向上するための 革新的技術の導入・活用に関するプロジェクト」施行案件に決定

当社の連結子会社である株式会社ケーアイテクノロジーを含むコンソーシアム（戸田建設、ケーアイテクノロジー、建設物価調査会）が、国土交通省「建設現場の生産性を飛躍的に向上するための革新的技術の導入・活用に関するプロジェクト」令和元年度の試行案件に決定されましたのでお知らせします。

本プロジェクトは、国土交通省が全ての建設生産プロセスでICT等を活用するi-Constructionを推進し、建設現場の生産性を2025年度までに2割向上させることを目指しており、また、「統合イノベーション戦略（平成30年6月15日閣議決定）」においても、我が国を「世界で最もイノベーションに適した国」に変革するため、科学技術イノベーションの創出に向けた官民の研究開発を強力に推進することとされています。このため、公共土木工事において、様々な分野の知見を結集することで、デジタルデータをリアルタイムに取得し、これを活用したIoT、AIをはじめとする新技術を試行することによって、建設現場の生産性を向上するための研究開発プロジェクトとして推進されています。

コンソーシアム構成員： 戸田建設、ケーアイテクノロジー、建設物価調査会 No8
試行場所： 大山立抗～殿山立抗

- ・プレキャスト部材に各部材個別のマーカを貼付しておき、施工後プレキャスト部材の3次元位置情報等を取得できるよう予め設定
- ・施工後3次元位置情報等を取得し、出来形確認や検査の効率化に活用



試行内容（概要）の紹介：<http://www.mlit.go.jp/common/001302429.pdf>